

インフォメーション

医療と介護。そして、その未来へ。

スタッフ
募集

医療法人 清水会

- 鶴見緑地病院
- ミズノ胃腸科・内科・整形
- 介護老人保健施設 おひさま園
- 森小路清水会クリニック
- トム・ソーヤ 訪問看護ステーション
- 鶴見緑地病院橋波リハビリセンター

社会福祉法人 清水福祉会

- 特別養護老人ホーム / 養護老人ホーム さくら苑
- さくら苑 デイサービスセンター太子橋
- ケアハウス鶴見緑地
- 特別養護老人ホーム 城東こすもす苑
- 特別養護老人ホーム 鶴見緑地苑
- サービス付き高齢者向け住宅 さくら
- 介護付き有料老人ホーム 鶴見緑地
- 小規模多機能ホーム さくら



清水会グループ 統括本部 採用係

〒535-0022 大阪市旭区新森3丁目1-12 ☎06-6952-5188
ホームページ <http://www.seisuiikai.net/> ホームページに求人詳細を掲載しています

編集後記

- ▼関西医科大学総合医療センターで病院長だった岩坂先生が鶴見緑地病院の名誉院長に就任しました。よろしくお願いいたします。
- ▼せいすいの新たな試みとして、利用者さまの生の声をお届けします。今回は有料老人ホーム鶴見緑地に入居中の方へのインタビューです。
- ▼新年度になり、当法人にも初々しい新人が入職いたしました。新しい風となり各施設を盛り立ててほしいと思います。
- ▼旬の食材を使ったレシピは、季節感を味わえるのはもちろん栄養価も抜群です。ぜひ一度お試しください。



Seisui

Contents

- 02 鶴見緑地病院 名誉院長就任にあたって
- 03 施設紹介、入居者さまのご感想(介護付き有料老人ホーム鶴見緑地)
- 04 平成30年度清水会グループ合同入職式／新入職者研修&介護初任者研修
- 05 清水会グループ合同事例研究発表会／新任ドクター紹介
- 06 〈クローズアップ〉鶴見緑地病院 居宅介護支援センター／気になる症状
- 07 入職前研修／レシピ紹介

表紙写真/『動物』シリーズ(キリン)
撮影:山内康雄Dr.(鶴見緑地病院)

2018.05.Vol.22



医療と介護。そして、その未来へ。



岩坂 壽一 名誉院長

—— 鶴見緑地病院についての印象をお聞かせください

岩坂 関西医科大学総合医療センターで病院長をしていた時の印象を申し上げれば、水野理事長、水野院長とは積極的に病病連携を進めておりました。関西医科大学総合医療センターとしては、急性期を過ごされた患者さまを、回復期、慢性期を過ごされる病院にバトンリレーする、その病院としては、鶴見緑地病院は絶対必要、かつ重要な病院として位置付けておりました。鶴見緑地病院は、リハビリが非常に充実していると思います。病院としては、治療のやりっぱなしではいけないわけで、少しでも社会に役立つ人を送り出さなければなりません。鶴見緑地病院でちゃんとリハビリして頂いて、送り出すことが大事だと各科の教授にも言っておりました。病病連携にはなかなか折り合いが難しい問題もありますが、その点、非常によくご協力頂いておりました。

—— 名誉院長というお立場ですが、治療もされるのですか

岩坂 デスクはさくら苑に置いていますが、鶴見緑地病院に出向いて外来医療を行います。そこで思っていますのは、術前の患者さまは整形外科が中心ですが、高血圧や脂質異常症、動脈硬化といった

就任挨拶

桜が咲き誇る正門に入って、職員のみなさんの笑顔と規律正しいご挨拶を受けながら、私の第2ステージを飾る鶴見緑地病院でのスタートが晴れ晴れと始まりました。医療の世界に身を置きと云いまして、関西医科大学での生活しか知らない49年間です。医学のことは少し知っていますが、福祉・介護のことは皆目知らず、これから学ばなければならないことばかりです。循環器内科学を専門としていますが、家内にはまったく信用のない医者です。非常識なことはいっぱいあると思います。その都度、注意と指導をしてください。私もみなさんのお役に立つことがあれば力仕事以外はしたいと思いますので、どうぞお声をかけてください。よろしくお願い申し上げます。

<略歴>大阪府出身。73歳。医学博士。専門は循環器内科学。学校法人関西医科大学常務理事。関西医科大学総合医療センター 病院長。業績＝原著(英文284編、和文328編) 単行本58編。所属学会等役職(日本内科学会・功労会員、日本集中治療学会・名誉会員、日本心臓病学会・JFCC会員)

合併症を持っている人が非常に多いのです。それを見つけてより安全な整形外科の手術をすることが大事です。整形外科を軽く考えてはいけないと思うのです。私の経験から言いますと、だれも、整形外科では死なないと思っている。ガンだというと死ぬかもわからないと思う。この差は大きいですよ。術前外来で、きちんと生活習慣病を掘り起こしておくことで危険を回避することができます。それを、医療側もご家族もよく承知しておくことが大事です。高齢者の手術が増えてきています。更生しても元のようにはありませんが、仕上がりをきっちりしないといけません。いろんな弊害が出てきますから。術前外来をきちんとやって、生活習慣病の掘り起こしとリハビリをきちんとやるのが大事です。

—— 今年も多くの若い新入職員が入職しました。その人たちへのアドバイス。

岩坂 若い新入職員の人たちに期待するのは、優しさですね。技術的なことは今後研修を通し、また現場で経験を積んで身に付けていけます。大事なのは、この仕事に就く人の優しさだと思います。利用者さまに対する優しさでもあるし、ご家族に対する優しさでもあります。ご家族がお見舞いに来られた時に、入所者と顔が合った時に、入所者がパッと笑顔を見せる。入所生活がうまくいっている証だと思います。それが、また来たかというような顔をしたのでは介護にあたる者としてどうかと思います。言っていることが正しいかどうか、もう少し経験を積ませて頂かないといけません。

理念

1. 私達は 医療、介護、福祉を通じ地域に貢献する。
2. 私達は 多くの方々に愛される施設をめざす。
3. 私達は 調和のとれた、豊かな人間性の育成につとめ、誇りと責任を持ち、日々研鑽を重ねる。

ゆっくりくつろげる“我が家”がここに

介護付き有料老人ホームとは、原則的に65歳以上の方と、40歳以上で介護認定を受けている方を対象にした集合住宅で、生活上の介護サービスが提供される介護施設です。



当ホームは、特定施設入居者生活介護の指定を受けていますので、計画作成担当者(ケアマネジャー)が作成する介護サービス計画に基づいて、入浴や食事等のお世話、療養上の援助、機能訓練を行います。介護職員が常駐していますので、要支援～要介護5の寝たきりの方まで、24時間介護が必要になった方でも、いつでもケアを受けられるという大きな安心感があります。特定施設のため、介護職員が24時間介護サー

ビスを提供するだけでなく、看護職員による健康管理、医師の定期的な往診も行います。また、協力医療機関として清水会グループの鶴見緑地病院が近くにあるので、緊急時にも安心です。月額料金やその他の費用などの詳細については、ぜひ一度お問い合わせください。

お問い合わせ先
有料老人ホーム 鶴見緑地
☎06-6997-9009(富田まで)

入居者さまのご感想 「毎日楽しく生活しています」

3年近く入居されているTさん(70)に、有料老人ホーム鶴見緑地での生活についてご感想を伺いました。

守口に住む姉の勧めで入所しました。良い施設を紹介してくれたと喜んでいました。同じフロアーのKさんと親しくなって、お互いの部屋を行ったり来たりしてお話をしますが、ご近所付き合いみたいな感じで楽しいです。職員の皆さんが、「お散歩しましょうか」とか、何かと優しく声掛けをしてくださるのがとてもうれしいです。鶴見緑地公園がすぐ近くにあり、お散歩にも行けますし、お部屋からの眺めもよく、良い環境のホームだと思います。

お食事はどうですか？

毎食おいしく頂いています。管理栄養士さんが



いろいろ工夫して献立を作ってくださっているのです。とても食べやすく、おいしくできていていつも食事の時間が待ち遠しいです。毎日満足して生活しています。ホームに入所したいと思っている人がいたらお勧めしたいです。

平成30年度清水会グループ合同入職式 78名の新入職員が晴れやかに社会人の第一歩

平成30年度の清水会グループ合同入職式が、4月2日、「さくら苑」の地域交流スペースで厳粛な雰囲気のもとに行われました。これには、新入職者男女合わせて78名が出席しました。

入職式は、午前8時半に始まりました。最初に社会福祉法人清水福祉会の水野智志理事長が挨拶しました。

挨拶の中で理事長は、「皆さんは、これから各施設で、一職員として、施設の顔として、働いていくことになります。そこには、社会人としての責任が生じてくることを承知してください。また、法人の理念にもありますように、日々の研鑽が求められます。どうか一日一日を大事にして、職場に新風を起こして盛り上げてくれることを期待しています」と激励の言葉を贈りました。続いて新入職員に、理事長から辞令が交付され、神妙な顔で受け取っていました。

各地から、そして東南アジアからも入職してきた一人ひとりは、自己紹介の中で、異口同音に「一日も早く職場に慣れ、利用者さまに愛される職員になります」と抱負を語っていました。



新入職者研修&介護初任者研修

入職式後4月5日(木)まで、4日間の新入職者研修を終えてから、6月にかけて介護初任者研修を開催いたします。

1日目は、法人理念、施設運営方針、社会人としての心構えなど、2日目は、他職種協働、チームワークについてのグループワーク、3日目は、介護技術、バイタルチェックの方法、4日目は、専門学校の現任講師を招いて研修を行いました。

また、今年度からは、新卒、無資格者の介護職員を対象に、新入職員研修を終了した次日から、法人負担で介護初任者研修に参加をして頂く事になりました。

近畿社会福祉専門学校の協力の元、4月初旬から6月にかけて、さくら苑地域交流スペースで開催します。

介護初任者研修に参加をして頂くことで、少しでも介護に対する仕事の不安を解消し、スムーズに現場で働けるように手助けができればと考えています。



清水会グループ合同事例研究発表会 9組が日頃の研究成果を発表

今年で14回目を迎えた清水会グループ恒例の「合同事例研究発表会」が、2月17日午後、旭さくら苑1階デイルームで行われました。

これには、鶴見緑地病院、おひさま園、さくらデサービスセンター太子橋、鶴見緑地苑、有料老人ホーム鶴見緑地、橋波リハビリセンター、統括本部、小規模多機能ホームさくらから計9題の事例研究が発表されました。いずれも非常によく研究されており、充実した研究発表となりました。

今回は、初の試みとして、職員の投票によって優秀な発表を行った施設を選び優秀賞が贈られました。

第1部では鶴見緑地病院3階病棟の「褥瘡発生・悪化の防止を考えて」が、第2部では小規模多機能ホームさくらの「認知症の方とその家族を支えていくために」が優秀賞に輝きました。

最後に、水野智志理事長からは「いずれも素晴らしい発表です。各職場で生かしてほしい」と総評がありました。



新任ドクター紹介

みなさん、こんにちは。
2017年12月より鶴見緑地病院で内科診療をしています杉本です。

卒後から約20年になりますが、これまで消化器内科外科を中心に主に救急医療に携わっておりました。鶴見緑地病院へ来てから

杉本 佳嗣 医師

早や4か月が経ちましたが、SUGIMOTO YOSHITSUGU 内科・消化器科・内視鏡科を中心に、生活習慣病や予防医療など幅広く皆さまの健康を守り、患者さまの立場に立った温かい医療を提供したいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

<プロフィール>

1998年に兵庫医科大学を卒業。同大学病院の第二外科に入局し、以後関連病院や救急病院での勤務。プライベートでは4児の父親である。



はじめまして。こんにちは。
本年4月より鶴見緑地病院内科でお世話になっております澤井裕介です。

愛知県にありますが藤田保健衛生大学を卒業したのち、滋賀県長浜市民病院で初期研修を終え、地元大阪に戻ってきました。

澤井 裕介 医師

将来的には地元密着型の病院やクリニックで一人ひとりの患者さまと密な関係を築けるような医師になりたいと考えております。そういった目標に向けて、先輩の先生方のご指導の下、精一杯頑張っておりますので、これからどうぞよろしくお願いいたします。

<プロフィール>

平成23年に藤田保健衛生大学を卒業、平成25年に関西医科大学第一内科に入局、平成30年4月より鶴見緑地病院に赴任。



クローズアップ close up!

鶴見緑地病院 居宅介護支援センター

私たち鶴見緑地病院の居宅介護支援センターは、男性管理者1名と女性ケアマネ6名の、計7名で活動しています。

業務内容は高齢の利用者さま一人ひとりが安心して自宅で暮らしていくために、必要なサービスをプランニングすることです。一口に高齢者と言っても、お体の状態や環境、考え方など、考慮すべき要素は十人十色。病院併設の居宅ですので重篤なご病気をお持ちの方も少なくなく、医療との連携も欠かせません。緊張することの多い現場ですが、一方、昔話に時間をわすれるひとときも。経験豊かな人生の先輩方にいろいろなことを教えて頂きながら、待ってくださる利用者さまの自宅訪問に自転車で走り回る毎日です。利用者さま一人ひとりが望まれている生活を実現できるように、私たちだけでなく、ご家族さま、各専門職、その他の方々と協力をしながらお手伝いをさせていただきます。「生活に困っている」、「外に出る機会が少なくなっている」、「体調が不安定で不安が大きい」、「足腰が弱くなってきてリハビリ

を受けたい」など、困っている事がありましたら、お気軽にご相談をください。要介護認定の申請代行もさせていただきます。

お問い合わせ先

鶴見緑地病院 居宅介護支援センター

☎06-6997-0116(佐古)



気になる症状【Q&A相談コーナー】

熱中症ってどんな病気？

気象条件や環境による外部からの熱や、激しい運動や発熱などの内部からの熱が原因となり、さまざまな体調不良をきたします。
年間の発症者は数万人、約500人が死亡されています。高齢者の家庭内発症が約70%を占めています。

Q:どんな症状があるの？

A:特度(軽度)・・・めまい、生あくび、大量の発汗、筋肉痛
監度(中等度)・・・頭痛、嘔吐、倦怠虚脱感、集中力や判断力の低下
企度(重度)・・・意識障害、痙攣発作、運動失調、肝腎機能低下

Q:どう対処するの？

A:症状の自覚が判断出来れば涼しいところでスポーツ飲料を摂取し(お茶に梅干しと砂糖少量でも可)安静に保ち、軽快しなければ身近な人に助けを求め医療機関を受診してください。

Q:自分で症状を判断できない人(認知症や寝たきりのお年寄り)は？

A:常日頃から周囲が環境の状況や気温を把握し注意してあげることが重要です。一番気温が高くなる午後1時から2時頃に普段と変わりがなければ声をかけてあげてください。温度計を設置し室温が28℃以上になればエアコンをつけ、夜間でも室温には気を付けてあげてください。普段と様子が違ったり、発熱、尿量の減少、大量の発汗がみられれば、体温を下げ水分を摂取させてください。応急処置で良くならない場合や意識がはっきりしないような場合は早急に救急車で医療機関へ搬送するようにしましょう。



鶴見緑地病院
佐古 昌蔵 医師
SAKO SHOUZOU



入 職 前 研 修

4月2日(月)の入職式を前に、3月29日(木)、30日(金)の2日間、入職前研修を開催しました。

介護職員として入職をする無資格、初任者研修修了者の方(希望者のみ)に対して、仕事に対する不安を少しでも解消するために始めた入職前研修は、今回で3回目になります。

2日間の研修では、車いすへの移乗、ベッド上での介護の仕方などの介護技術だけでなく、相手の立場に立って物事を考えられる人になってもらう為に、高齢者疑似体験セットを着用しての外出、車いすでの移動、オムツの着用体験、利用者さまとの触れ合い等などをして頂きました。

最初は緊張した面持ちで参加をしていましたが、同じような立場の他の職員との交流や色々な体験を通して、終始、和やかな雰囲気で行われました。



レシピ紹介コーナー 栄養課



有料老人ホーム鶴見緑地
管理栄養士 佐野真由美
SANO MAYUMI



春キャベツと豚肉の和え物

キャベツはアクが少なく甘みがあるので、生や加熱によって色々な使われ方をする常備菜のひとつです。旬の春キャベツは栄養的にビタミンCが豊富で、大きめの葉2〜3枚で1日に必要な量となります。また、キャベツ特有の栄養素としてビタミンU(キャベジン)があり、胃の粘膜を修復・保護し消化を助ける効果があります。キャベツのうま味を生かした調理で主菜にもなる一品です。

【材 料】(2人分)

春キャベツ……………1/4玉
もやし……………100g
豚ロース肉薄切り……………100g
わかめ(塩蔵)……………10g
かいわれ大根……………20g
片栗粉……………大さじ1
<和え汁>
酢……………大さじ2
濃口醤油……………大さじ2
生姜汁……………小さじ1
ゴマ油……………小さじ1

【作り方】

(1)キャベツはかたい芯をそぎ取り、食べやすい大きさに切る。
もやしは洗ってザルに上げ、わかめは塩抜きし一口大に切る。
(2)豚肉は一口大に切って、片栗粉を振る。
火和え汁を合わせておく。
(3)鍋にたっぷりの湯を沸騰させ、肉をゆでてザルにあげる。
続けてキャベツ、もやしをゆでザルにあげる。
(4)肉・キャベツ・もやしの水気をしっかりきって、和え汁で合える。
(5)金器に盛り付け、さっと湯通ししたかいわれ大根を散らす。

recipe